琉球大学学術リポジトリ

バレーボールチームの戦力分析：琉球大学チームを中心に

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 琉球大学教育学部 公開日: 2007-08-08 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 外間, 政太郎, 浜元, 盛正, Hokama, Seitaro, Hamamoto, Morimasa, 濱元, 盛正 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/1363

バレーボールチームの戦力分析

―― 琉球大学チームを中心に ――

外間政太郎・浜元盛正

Ⅰ 序　論

東京オリンピックを契機として、日本の各スポーツ界は、一層科学的にスポーツを研究し、技術・記録のレベルアップを目ざして努力している。バレーボール界ではバレーボール協会が「科学技術研究部」を設け研究の推進につとめ、また、その他の関係機関の学識者等によって技術的な面、心理的な面からの研究が進められ、着々とその実を結びつつあることは嬉ばしいことである。

沖縄におけるスポーツ界の現状を眺めてみると、各種目とも、本土との技術・記録のレベルの差が大なり小なりあって、各スポーツ団体の指導者はこの差を縮めるよう努力している。けれども、現状を科学的に分析した資料が少なく、経験的、主観的な資料に頼った指導を行なう場合が多く、特に、団体種目における指導のための資料が少ないように思う。

日本バレーボール協会に於ては技術を6項目に分けて、試合内容を分析し、チームの戦力をさぐるようになったのは1965年7月頃からである。近頃では、分析のための公認記録員を養成しようとする動きがある。

「彼を知り己を知れば百戦して危うからず。」という。そこで、個人別記録記入要領にもとづいて、琉球大学チームと対戦チームの資料をもとに試合内容を分析し、琉球大学チームの個人的・全体的な現状を把握し、今後の部活動における練習目標の設定に役立てると同時に、相手チームの特徴を捕えることをこの研究の目的とする。

Ⅱ 調査の方法

1 調査材料

バレーボールに記載されている「個人別記録記入要領」（註1）にもとづきブロッキング、トス、サーブ、アタック、サーブレシーブ、レシーブの6項目についての調査用紙を作成した。

2 調査期日と対象

Table－1は調査期日と対象についてまとめたものである。

Table－1.　調査期日と対象

男子	1967. 7. 7	1967. 7.11	1967. 7.14
	琉球大学 対 那覇クラブ	琉球大学 対 沖縄大学	琉球大学 対 小禄高校
女子	1967. 7. 4	1967. 7. 6	1967. 7.14
	琉球大学 対 コザ高校	琉球大学 対 コザ高校	琉球大学 対 コザ高校

3 資料の収集

調査員には琉球大学バレーボール部の学生を依頼し、12名を2組に分けて、各組とも一項目ごとに専任担当者を決め、残った一人をスコアラーとして、それぞれ記録してもらった。4月25日・4月28日・5月9日・5月16日の4回にわたって予備調査を実施し、調査員の訓練を行ない、正当な資料集収ができるように留意した。Table－1のチームを対象に、各セットごとに、各項目の必要欄に、個人別にチエックする方法をとった。

4 資料の整理順序

(1) 各人のセットごとの成績を出し、1試合分の成績を表にまとめた。

(2) 上表の各項目の成功・失敗率を出し、安定度を求めた。（註2）

（註1）参考文献　2－d　P.64 参照。
日本バレーボール協会　強化部　科学技術研究部作成

（註2）参考文献3では率という表現をしているが、成功率、失敗率と区分しやすくするため安定度と表現した。

$$安定度 = 成功率 - 失敗率 = \frac{成功数 - 失敗数}{総打（回）数}$$

(3) 琉球大学、コザ高校の3試合をまとめ琉球大学チーム、コザ高校チームの成績とし、安定度を求めた。

(4) 各チームの各項目の規定打（回）数を出し、各選手の安定度によって、男子はベスト10、女子はベスト6までを表にまとめた。（註3）

Ⅲ 結果と考察

考察をすすめるまえに図・表に使う略号の説明Table－2と、参考資料として、男子、日本鋼管対松下電気、女子、日紡貝塚対日立武蔵の試合結果（註4）Table－3～6を掲げておいた。

Table－2　Figure・Table に使う略号の説明

略号	説明	略号	説明
B	ブロッキングのこと	T	トスのこと
S	サーブのこと	SP	サーブによる得点
A	アタック。スパイクとフエイントの合計		
SR	サーブレシーブのこと	R	SR以外のすてのレシーブ
打	打数のこと	回	回数のこと
決	決定打のこと	サ	サイドアウトのこと
成	成功のこと	ミ	ミスのこと
他	その他。R・SRから攻撃できずに返球する場合		
失	失敗。不成功＝ミス＋その他であらわす		
ポ	ポイント。ブロッキングではシャットアウトしたとき		
返	返球。ブロッキングで相手コートにボールをはねかえすこと		
チ	チャンス。サーブの威力でチャンスを取得すること		
ヒ	ヒット。相手にサーブ権があるとき決まったアタック		
安	安定度。成功率と失敗率の差であらわす		

Table－3　対戦成績（本土）

男子					女子				
日本鋼管	3	17—15 15—5 8—15 7—15 15—10	2	松下電気	日紡貝塚	3	15—9 15—2 15—10	0	日立武蔵
		⑫—60					⑮—21		

（註3）規定打（回）数の基準はチームの平均打（回）数の80%以上働いたものとした。

$$規定打（回）数 = \frac{チームの打（回）数}{6人} \times \frac{80}{100}$$

Table－4　　対戦チームの比較（男女・本土）　　頻度 (%)

項目	ブロッキング						サービス						サーブレシーブ					
チーム名	回	成 ポ	成 返	成 計	ミ	安	打	成 ポ	成 チ	成 計	ミ	安	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安
日本鋼管	276			61 (22.1)	10 (3.6)	18.5	132	11 (8.4)			7 (5.3)		103	95 (92.0)	4 (4.0)	4 (4.0)	8 (8.0)	84.0
松下電気	326			72 (22.1)	14 (4.3)	17.8	136	6 (4.4)			10 (7.4)		124	110 (88.7)	5 (4.0)	9 (7.3)	14 (11.3)	77.4
日紡貝塚	152			42 (27.6)	8 (5.3)	22.3	70	2 (2.9)			1 (1)		34	29 (85.3)	2 (5.9)	3 (8.8)	5 (14.7)	70.6
日立武蔵	144			13 (9.1)	6 (4.6)	4.5	65	6 (9.2)			3 (4.6)		76	75 (98.0)	1 (2)	0 (0)	1 (2.0)	96.0

項目	トス				アタック								レシーブ					
チーム名	回	成	ミ	安	打	決 ポ	決 ヒ	決 計	失 ポ	失 サ	失 計	安	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安
日本鋼管	169	155 (92)	14 (8)	84	176	9 (5.1)	72 (40.9)	81 (46.0)	13 (7.6)	3 (1.5)	16 (9.1)	36.9	134	78 (58.0)	42 (31.6)	14 (10.4)	56 (42.0)	16.0
松下電気	159	136 (85.5)	23 (14.5)	71	190	20 (10.5)	63 (33.2)	83 (43.7)	15 (7.9)	6 (3.2)	21 (11.1)	32.6	137	86 (67.8)	29 (21.1)	22 (16.1)	51 (37.2)	25.6
日紡貝塚	103	92 (89.3)	11 (10.7)	78.6	107	22 (20.4)	38 (26.6)	61 (57.0)	1 (9.1)	1 (9.0)	2 (18.1)	38.9	116	84 (72.4)	23 (19.8)	9 (7.8)	32 (27.6)	44.8
日立武蔵	114	102 (90)	12 (10)	80	133	5 (3.7)	45 (33.8)	50 (37.5)	10 (7.5)	1 (0.8)	11 (8.3)	29.2	145	96 (66.0)	25 (17.2)	24 (16.8)	49 (34.0)	32.0

（註4）参考文献 2－a P18～31 参照
1965年5月 第14回都市対抗 優勝戦より

Table－5　ベスト6（男子本土）　　頻度（%）

5－1

項目			ブロッキング						項目			トス			
氏名	所属	回	成 ポ	成 返	計	ミ	安		氏名	所属	回	成	ミ	安
山町	日鋼	77			21 (27.3)	0 (0)	27.3		木村	日鋼	18	18 (100)	0 (0)	100
上野	松下	63			18 (28.7)	1 (1.6)	27.1		出町	〃	67	64 (96)	3 (4)	92
森山	〃	50			15 (30.0)	2 (4)	26.0		内藤	〃	47	45 (96)	2 (8)	88
佐藤	日鋼	50			15 (30.0)	2 (4)	26.0		畑中	松下	50	43 (86)	7 (14.0)	72
畑中	松下	89			22 (24.7)	4 (4.5)	20.2		三沢	〃	41	35 (85.4)	6 (14.6)	70.8
内藤	日鋼	46			5 (10.8)	2 (4.3)	6.5		土野	〃	32	27 (84.5)	5 (15.5)	69.0

5－2

項目			サーピス					項目			アタック						
				成							決			失			
氏名	所属	打	ポ	チ	計	ミ	安	氏名	所属	打	ポ	ヒ	計	ポ	サ	計	安
佐藤	日鋼	26	7 (27.1)			1 (3.9)	23.2	佐藤	日鋼	37	3 (8.1)	26 (70.1)	29 (78.2)	8 (26.0)	0 0	8 (26.0)	52.2
三沢	松下	25	2 (8.0)			2 8	0	鳥居	〃	32	2 (6.2)	14 (43.8)	16 (50.0)	2 (6.3)	1 (3.1)	3 (9.4)	40.6
畑中	〃	19	0 0			0 0	0	森山	松下	77	11 (14.3)	27 (35.1)	38 (49.4)	6 (7.8)	3 (3.9)	9 (11.7)	37.7
鳥居	日鋼	24	1 (4.2)			1 (4.2)	0	木村	日鋼	48	2 (4.1)	19 (39.8)	21 (43.9)	2 (4.2)	1 (2.1)	3 (6.3)	37.6
出町	〃	17	1 (5.9)			0 0	5.9	猶原	松下	26	3 (11.5)	7 (27.7)	10 (39.2)	2 (7.7)	1 (3.8)	3 (11.5)	27.7
樋口	〃	17	2 (11.8)			1 (5.9)	5.9	当間	〃	50	4 (8.0)	15 (30.0)	19 (38.0)	5 (10.0)	1 (2.0)	6 (12.0)	26.0

5－3

項目		サーブレシーブ						項目		レシーブ					
氏名	所属	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安	氏名	所属	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安
鳥居	日鋼	16	16 (100)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	100	樋口	日鋼	32	22 (69.7)	7 (21.9)	3 (1.0)	10 (22.9)	46.8
上野	松下	19	18 (94.7)	1 (5.3)	0 (0)	1 (5.3)	89.4	当間	松下	23	16 (69.6)	6 (26.1)	1 (4.3)	7 (30.4)	39.2
樋口	日鋼	16	15 (94.0)	1 (6.0)	0 (0)	1 (6.0)	88.0	猶原	〃	24	16 (66.7)	2 (8.3)	6 (25.0)	8 (33.3)	33.4
当間	松下	30	28 (93.3)	0 (0)	2 (6.7)	2 (6.7)	86.6	内藤	日鋼	23	15 (65.0)	6 (26.0)	2 (9.0)	8 (35.0)	30.0
猶原	〃	41	38 (92.7)	0 (0)	3 (7.3)	3 (7.3)	85.4	鳥居	〃	29	16 (55.0)	10 (34.5)	3 (0.5)	13 (35.0)	20.0
木村	日鋼	23	21 (91.2)	2 (8.8)	0 (0)	2 (8.8)	82.4	森山	松下	26	15 (57.7)	4 (15.4)	7 (26.9)	11 (42.3)	15.4

6－1

Table－6　ベスト6（女子本土）

項目		ブロッキング						項目		トス			
氏名	所属	回	成 ポ	成 返	成 計	ミ	安	氏名	所属	回	成	ミ	安
磯辺	日紡	30			10 (33.3)	0 (0)	33.3	磯辺	日紡	18	18 (100.0)	0 (0)	100.0
松村	〃	34			9 (26.5)	0 (0)	26.5	生沼	日立	16	16 (100.0)	0 (0)	100.0
山田	〃	27			8 (29.6)	2 (7.4)	22.2	野沢	〃	15	15 (100.0)	0 (0)	100.0
高山	日立	27			4 (14.9)	1 (3.7)	11.2	松村	日紡	27	25 (92.6)	2 (7.4)	85.2
生沼	〃	37			3 (8.1)	0 (0)	8.1	山田	〃	29	24 (82.8)	5 (17.2)	65.6
五十嵐	日紡	26			6 (23.1)	4 (15.4)	7.7	高山	日立	43	35 (81.5)	8 (18.5)	63.0

6－2

項目		サービス						項目		アタック							
氏名	所属	打	成 ポ	成 チ	成 計	ミ	安	氏名	所属	打	決 ポ	決 ヒ	決 計	失 ポ	失 サ	失 計	安
高山	日立	10	2 (20.0)			0	20.0	松村	日紡	15	3 (20.0)	8 (53.3)	11 (73.3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	73.3
伊東	〃	13	2 (15.2)			0	15.2	高山	日立	28	0 (0)	21 (75.0)	21 (75.0)	2 (7.1)	1 (6.4)	3 (13.5)	61.5
生沼	〃	9	1 (11.1)			0	11.1	磯辺	日紡	41	12 (29.3)	14 (34.1)	26 (63.4)	1 (2.4)	1 (2.5)	2 (4.9)	58.5
小嶋	〃	10	1 (10.0)			0	10.0	篠崎	〃	35	2 (5.7)	11 (31.3)	13 (37)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	37.0
山田	日紡	15	1 (6.7)			0	6.7	野沢	日立	33	4 (12.1)	10 (30.4)	14 (42.5)	5 (15.2)	0 (0)	5 (15.2)	27.3
篠崎	〃	16	1 (6.3)			0	6.3	伊東	〃	18	0 0	5 (27.7)	5 (27.7)	1 (5.6)	0 (0)	1 (5.6)	22.1

結果を次にあげる3つの点で分析、比較しながら考察をすすめることにする。

(1) 個人成績（琉球大学のみ）

(2) 対戦チームの比較

6－3

項目			サーブレシーブ					項目			レシーブ					
氏名	所属	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安	氏名	所属	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安
芳賀	日立	17	17 (100)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	100.0	篠崎	日紡	26	21 (80.8)	4 (15.4)	1 (3.8)	5 (19.2)	61.6
高山	日立	9	9 (100)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	100.0	松村	〃	30	24 (80.0)	2 (6.7)	4 (13.3)	6 (20.0)	60.0
伊東	〃	29	28 (97)	0 (0)	1 (3)	1 (3)	94.0	伊東	日立	29	21 (72.0)	4 (14.0)	4 (14.0)	8 (28.0)	44.0
磯辺	日紡	11	10 (90.9)	0 (0)	1 (9.1)	1 (9.1)	81.8	生沼	〃	28	19 (68.0)	4 (14.1)	5 (17.9)	9 (32.0)	36.0
五十嵐	〃	13	11 (84.6)	2 (15.4)	0 (0)	2 (15.4)	69.2	高山	〃	22	15 (68.0)	4 (18.0)	3 (14.0)	7 (32.0)	36.0
山田	〃	6	5 (83.3)	0 (0)	1 (16.7)	1 (16.7)	66.6	小嶋	〃	20	13 (65.0)	5 (25.0)	2 (10.0)	7 (35.0)	30.0

(3) チームの総合成績による比較

1 個人成績（琉球大学のみ）

各チームの成績のまとめが Table－7～12、男女個人成績が Table－13・14 にまとめられているが、琉球大学の男女選手の成績について、Table－10、Table－12 及び Table－13・14から各項目ごとの現状をのべて、今後どうすべきかを考えることにする。

Table－7　　那覇クラブのまとめ（男子）　　頻度 (%)

項目	ブロッキング						サービス						サーブレシーブ					
氏名	回	成 ポ	成 返	成 計	ミ	安	打	成 ポ	成 チ	成 計	ミ	安	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安
下地	7	0 (0)	1 (14.3)	1 (14.3)	3 (42.9)	−26.7	10	0 (0)	6 (60.0)	6 (60.0)	3 (30.0)	30.0	10	7 (70.0)	2 (20.0)	1 (10.0)	3 (30.0)	40.0
新里	6	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (16.7)	−16.7	11	3 (27.3)	8 (72.7)	11 (100.0)	0 (0)	100.0	3	2 (66.7)	0 (0)	1 (33.3)	1 (33.3)	33.4
亀川	6	1 (16.7)	1 (16.7)	2 (33.4)	0 (0)	33.4	7	0 (0)	4 (57.1)	4 (57.1)	2 (28.6)	28.5	2	2 (100.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	100.0
野原	19	1 (5.3)	3 (15.8)	4 (21.1)	0 (0)	21.1	9	3 (33.3)	4 (44.5)	7 (77.8)	0 (0)	77.8	21	13 (61.9)	4 (19.1)	4 (19.1)	8 (38.2)	23.7
棚原	6	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	9	3 (33.3)	3 (33.3)	6 (66.7)	2 (22.2)	44.5	12	10 (83.4)	0 (0)	2 (16.7)	2 (16.7)	66.7
諸見	4	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	5	0 (0)	3 (60.0)	3 (60.0)	0 (0)	60.0	7	5 (71.4)	1 (14.3)	1 (14.3)	2 (28.6)	42.8
与那原	2	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	1	0 (0)	1 (100.0)	1 (100.0)	0 (0)	100.0	3	3 (10.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	100.0
総合成績	50	2 (4.0)	5 (10.0)	7 (14.0)	4 (8.0)	6.0	52	9 (17.3)	29 (55.8)	38 (73.1)	7 (13.5)	59.6	58	42 (72.4)	7 (12.1)	9 (15.5)	16 (27.6)	44.8

項目	トス				アタック								レシーブ					
氏名	回	成	ミ	安	打	決 ポ	決 ヒ	決 計	失 ポ	失 サ	失 計	安	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安
下地	4	3 (75.0)	1 (25.0)	50.0	11	0 (0)	4 (36.3)	4 (36.3)	1 (9.1)	2 (18.2)	3 (27.3)	9.0	14	10 (71.4)	2 (14.3)	2 (14.3)	4 (28.6)	42.8
新里	6	2 (33.3)	4 (66.7)	−33.4	17	3 (17.7)	3 (17.7)	6 (35.4)	0 (0)	5 (29.4)	5 (29.4)	6.0	13	10 (76.9)	1 (7.7)	2 (15.4)	3 (23.1)	53.8
亀川	62	53 (85.5)	9 (14.5)	71.0	2	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (50.0)	0 (0)	1 (50.0)	−50.0	5	4 (80.0)	1 (20.0)	0 (0)	1 (20.0)	60.0
野原	7	4 (57.1)	3 (42.9)	14.2	25	3 (12.0)	5 (20.0)	8 (32.0)	2 (8.0)	4 (16.0)	6 (24.0)	8.0	9	8 (88.9)	0 (0)	1 (11.2)	1 (11.2)	77.7
棚原	2	2 (100.0)	0 (0)	100.0	7	3 (42.9)	1 (14.3)	4 (57.1)	0 (0)	1 (14.3)	1 (14.3)	42.8	11	8 (72.7)	1 (9.1)	2 (18.2)	3 (27.3)	45.4
諸見	4	2 (50.0)	2 (50.0)	0.0	6	1 (16.7)	4 (66.7)	5 (83.4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	83.4	7	4 (57.1)	1 (14.3)	2 (28.6)	3 (42.9)	14.2
与那原	1	0 (0)	1 (100.0)	−100.0	2	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0	1	0 (0)	0 (0)	1 (100)	1 (100)	−100.0
総合成績	86	66 (76.7)	20 (23.3)	53.4	70	10 (14.3)	17 (24.3)	27 (38.6)	4 (5.7)	12 (17.2)	16 (22.9)	15.7	60	44 (73.3)	6 (10.0)	10 (16.7)	16 (26.7)	46.6

Table－8　　沖縄大学のまとめ（男子）　　頻度（%）

項目	ブロッキング						サービス						サーブレシーブ					
氏名	回	成 ポ	成 返	成 計	ミ	安	打	成 ポ	成 チ	成 計	ミ	安	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安
下地	7	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	14.3	6	0 (0.0)	3 (50.0)	3 (50.0)	3 (50.0)	0.0	3	1 (33.3)	1 (33.3)	1 (33.3)	2 (66.7)	−33.4
与那原	11	1 (9.1)	1 (9.1)	2 (18.2)	0 (0.0)	18.2	17	2 (11.8)	10 (58.8)	12 (70.6)	4 (23.5)	47.1	20	17 (85.0)	1 (5.0)	2 (10.0)	3 (15.0)	70.0
諸見	7	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	14.3	9	2 (22.2)	5 (55.6)	7 (77.8)	2 (22.2)	55.6	15	13 (86.7)	1 (6.7)	1 (6.7)	2 (13.4)	73.3
棚原	7	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	14.3	9	0 (0.0)	8 (88.9)	8 (88.9)	1 (11.1)	77.8	10	10 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	100.0
知念	15	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	3 (20.0)	−13.7	8	2 (25.0)	6 (75.0)	8 (100.0)	0 (0.0)	100.0	9	9 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	100.0
城間	12	1 (8.3)	2 (16.7)	3 (25.0)	1 (8.3)	16.7	6	0 (0.0)	2 (33.4)	2 (33.4)	4 (66.7)	−33.3	11	7 (63.6)	1 (9.1)	3 (27.3)	4 (36.4)	27.2
総合成績	59	5 (8.5)	4 (6.8)	9 (15.3)	4 (6.8)	8.5	55	6 (10.9)	34 (61.8)	40 (72.7)	14 (25.5)	47.2	68	57 (83.8)	4 (5.9)	7 (10.3)	11 (16.2)	67.6

項目	トス				アタック								レシーブ					
氏名	回	成	ミ	安	打	決 ポ	決 ヒ	決 計	失 ポ	失 サ	失 計	安	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安
下地	29	25 (86.3)	4 (13.7)	72.4	9	1 (11.2)	3 (33.3)	4 (44.4)	3 (33.3)	2 (22.2)	5 (55.6)	−11.2	4	2 (50.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	2 (50.0)	0.0
与那原	2	2 (100.0)	0 (0.0)	100.0	6	0 (0.0)	4 (66.7)	4 (66.7)	2 (33.4)	0 (0.0)	2 (33.4)	33.3	11	7 (63.6)	1 (9.1)	3 (27.3)	4 (36.4)	27.2
諸見	4	2 (50.0)	2 (50.0)	0.0	4	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)	0 (0.0)	4 (100.0)	−100.0	10	8 (80.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	2 (20.0)	60.0
棚原	11	11 (100.0)	0 (0.0)	100.0	6	2 (33.4)	2 (33.4)	4 (66.8)	2 (33.4)	0 (0.0)	2 (33.4)	33.4	8	5 (62.5)	0 (0.0)	3 (37.5)	3 (37.5)	25.0
知念	28	25 (89.3)	3 (10.7)	78.6	4	1 (25.0)	1 (25.0)	2 (50.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	2 (50.0)	0.0	0	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0.0
城間	7	6 (85.7)	1 (14.3)	71.4	8	1 (12.5)	4 (50.0)	5 (62.5)	3 (37.5)	0 (0.0)	3 (37.5)	25.0	8	5 (62.5)	0 (0.0)	3 (37.5)	3 (37.5)	25.0
総合成績	81	71 (87.7)	10 (12.4)	75.3	37	5 (13.5)	14 (37.9)	19 (51.4)	16 (43.3)	2 (5.4)	18 (48.7)	2.7	41	27 (65.9)	1 (2.4)	13 (31.8)	14 (34.2)	31.7

Table－9　　小禄高校のまとめ（男子）　　頻度（%）

項目		ブロッキング						サービス						サーブレシーブ					
氏名	回	成 ポ	成 返	成 計	ミ	安	打	成 ポ	成 チ	成 計	ミ	安	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安
阿波連	19	0 (0)	3 (15.8)	3 (15.8)	3 (15.8)	0.0	14	1 (7.1)	13 (92.9)	14 (100.0)	0 (0.0)	100.0	8	7 (87.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	1 (12.5)	75.0
洲鎌	29	0 (0)	2 (7.4)	2 (7.4)	1 (3.7)	3.7	25	0 (0.0)	23 (92.0)	23 (92.0)	2 (8.0)	84.0	18	18 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	100.0
光	37	2 (5.4)	7 (18.9)	9 (24.3)	3 (8.1)	16.2	16	0 (0.0)	15 (93.7)	15 (93.7)	1 (6.3)	87.4	19	18 (94.7)	1 (5.3)	0 (0.0)	1 (5.3)	89.4
平山	11	1 (9.1)	1 (9.1)	2 (18.2)	2 (18.2)	0.0	17	0 (0.0)	17 (100.0)	17 (100.0)	0 (0.0)	100.0	17	16 (94.1)	1 (5.9)	0 (0.0)	1 (5.9)	88.2
新垣	37	4 (10.8)	6 (16.2)	10 (27.0)	1 (2.7)	24.3	16	2 (12.5)	13 (81.2)	15 (93.7)	1 (6.3)	87.4	13	12 (92.3)	0 (0.0)	1 (7.7)	1 (7.7)	84.6
渡久地	21	1 (4.8)	4 (19.1)	5 (23.9)	0 (0)	23.9	12	1 (8.3)	11 (91.7)	12 (100.0)	0 (0.0)	100.0	11	10 (90.9)	1 (9.1)	0 (0.0)	1 (9.1)	81.8
総合成績	152	8 (5.3)	23 (15.1)	31 (20.4)	10 (6.6)	13.8	100	4 (4.0)	92 (92.0)	96 (96.0)	4 (4.0)	92.0	86	81 (94.2)	3 (3.5)	2 (2.3)	5 (5.8)	88.4

項目		トス				アタック								レシーブ					
氏名	回	成	ミ	安	打	決 ポ	決 ヒ	決 計	失 ポ	失 サ	失 計	安	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安
阿波連	56	54 (96.4)	2 (3.6)	92.8	9	1 (11.1)	5 (55.6)	6 (66.7)	2 (22.2)	1 (11.1)	3 (33.3)	33.4	10	8 (80.0)	0 (0.0)	2 (20.0)	2 (20.0)	60.0
洲鎌	2	1 (50.0)	1 (50.0)	0.0	1	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	1 (100.0)	-100.0	20	11 (55.0)	3 (15.0)	6 (30.0)	9 (45.0)	10.0
光	3	3 (100.0)	0 (0.0)	100.0	15	2 (13.3)	9 (60.0)	11 (73.3)	2 (13.3)	2 (13.3)	4 (26.6)	46.7	19	11 (57.9)	1 (5.3)	7 (36.8)	8 (42.1)	15.8
平山	35	33 (94.3)	2 (5.7)	88.6	29	8 (27.5)	10 (34.5)	18 (62.0)	5 (17.2)	3 (10.3)	8 (27.5)	34.5	22	15 (68.2)	1 (4.5)	6 (27.3)	7 (31.8)	36.4
新垣	36	35 (97.2)	1 (2.8)	94.4	2	1 (50.0)	1 (50.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	100.0	12	6 (50.0)	0 (0.0)	6 (50.0)	6 (50.0)	0.0
渡久地	10	10 (100 0)	0 (0.0)	100.0	16	4 (25.0)	9 (56.2)	13 (81.2)	2 (12.5)	1 (6.3)	3 (18.8)	62.4	12	5 (41.7)	0 (0.0)	7 (58.3)	7 (58.3)	−16.6
総合成績	142	136 (95.8)	6 (4.2)	91.6	72	16 (22.2)	34 (47.2)	50 (69.4)	11 (15.3)	8 (11.1)	19 (26.4)	43.0	95	56 (59.0)	5 (5.3)	34 (35.8)	39 (41.1)	17.9

Table−10　　琉球大学のまとめ（男子）　　頻度（%）

項目	ブロッキング						サービス						サーブレシーブ					
氏名	回	成 ポ	成 返	成 計	ミ	安	打	成 ポ	成 チ	成 計	ミ	安	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安
横田	37	0 (0)	4 (10.8)	4 (10.8)	3 (8.1)	2.7	37	7 (18.9)	21 (56.8)	28 (75.7)	5 (13.5)	62.2	28	21 (75.0)	5 (17.9)	2 (7.1)	7 (25.0)	50.0
金城	31	0 (0)	1 (3.2)	1 (3.2)	1 (3.2)	0.0	43	11 (25.6)	25 (58.1)	36 (83.7)	7 (16.3)	67.4	36	25 (69.4)	8 (22.3)	3 (8.3)	11 (30.6)	38.8
松根	22	0 (0)	3 (9.1)	3 (9.1)	3 (9.1)	0.0	19	1 (5.3)	16 (84.2)	17 (89.5)	1 (5.3)	84.2	12	9 (75.0)	3 (25.0)	0 (0)	3 (25.0)	50.0
知念	50	1 (2.0)	3 (6.0)	4 (8.0)	4 (8.0)	0.0	23	1 (4.3)	18 (78.3)	19 (82.6)	0 (0)	82.6	28	18 (64.3)	6 (21.4)	4 (12.3)	10 (33.7)	30.6
新里	30	0 (0)	2 (6.7)	2 (6.7)	5 (16.7)	−10.0	40	6 (15.0)	30 (75.0)	36 (90.0)	1 (2.5)	87.5	32	23 (71.9)	7 (18.8)	2 (9.3)	9 (28.1)	43.8
今井	53	0 (0)	8 (15.1)	8 (15.1)	9 (17.0)	−1.9	21	2 (9.5)	14 (66.7)	16 (76.2)	3 (14.3)	61.9	37	34 (91.9)	2 (5.7)	1 (2.4)	3 (8.1)	83.8
福地	15	0 (0)	2 (13.3)	2 (13.3)	0 (0)	13.3	4	0 (0)	2 (50.0)	2 (50.0)	1 (25.0)	25.0	7	5 (71.4)	1 (14.3)	1 (14.3)	2 (28.6)	42.8
玉城	36	0 (0)	4 (11.1)	4 (11.1)	2 (5.6)	5.5	30	6 (20.0)	22 (73.3)	28 (93.3)	1 (3.3)	90.0	10	6 (60.0)	3 (30.0)	1 (10.0)	4 (40.0)	20.0
総合成績	269	1 (0.4)	27 (10.0)	28 (10.4)	28 (10.4)	0	217	34 (15.7)	148 (68.2)	182 (83.9)	20 (9.2)	74.7	190	142 (74.7)	35 (18.4)	13 (6.8)	48 (25.3)	49.4

項目	トス			アタック								レシーブ					
氏名	回	成	ミ	安	打	決 ポ	決 ヒ	決 計	失 ポ	失 サ	失 計	安	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安
横田	13	9 (69.2)	4 (30.8)	38.4	37	7 (19.0)	17 (45.9)	24 (64.9)	2 (5.4)	3 (8.1)	5 (13.5)	51.4	41	28 (68.3)	6 (14.5)	7 (17.1)	13 (31.6)	36.7
金城	11	8 (72.7)	3 (27.3)	45.4	29	3 (10.4)	11 (37.9)	14 (48.3)	6 (20.7)	4 (13.8)	10 (34.5)	13.8	36	16 (44.4)	8 (22.2)	12 (33.4)	20 (55.6)	−11.2
松根	56	44 (78.6)	12 (21.5)	57.2	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0	10	6 (60.0)	1 (10.0)	3 (30.0)	4 (40.0)	20.0
知念	8	4 (50.0)	4 (50.0)	0.0	63	9 (14.3)	25 (39.7)	34 (54.0)	11 (17.6)	8 (12.7)	19 (30.3)	23.7	25	16 (64.0)	8 (32.0)	1 (4.0)	9 (36.0)	28.0
新里	6	6 (100.0)	0 (0)	100.0	58	11 (19.0)	18 (31.0)	29 (50.0)	2 (3.5)	1 (1.7)	3 (5.2)	44.8	47	22 (46.8)	13 (27.7)	12 (24.5)	25 (53.2)	−6.4
今井	122	88 (72.1)	34 (27.9)	44.2	2	1 (50.0)	0 (0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0)	1 (50.0)	0.0	30	16 (53.3)	4 (13.3)	10 (33.3)	14 (46.7)	6.7
福地	4	3 (75.0)	1 (25.0)	50.0	2	0 (0)	1 (50.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0)	1 (50.0)	0.0	6	3 (50.0)	1 (16.7)	2 (33.3)	3 (50.0)	0.0
玉城	72	59 (81.9)	13 (18.1)	63.9	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0	17	9 (52.9)	3 (17.6)	5 (29.5)	8 (47.1)	5.8
総合成績	292	221 (75.7)	71 (24.3)	51.4	189	32 (16.9)	71 (37.6)	103 (54.5)	22 (11.6)	17 (4.0)	39 (20.6)	33.9	212	116 (54.7)	44 (20.8)	52 (24.5)	96 (45.3)	9.4

Table−11　　コザ高校のまとめ（女子）　　頻度（%）

項目	ブロッキング						サービス						サーブレシーブ				
氏名	回	成 ポ	成 返	成 計	ミ	安	打	成 ポ	成 チ	成 計	ミ	安	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安
高江洲	3	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (33.3)	−33.3	43	10 (23.3)	23 (53.5)	33 (76.8)	3 (7.0)	69.8	5	5 (100)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	100.0
仲宗根	42	1 (2.4)	1 (2.4)	2 (4.8)	1 (2.4)	2.4	28	4 (14.3)	13 (46.4)	17 (60.7)	5 (17.9)	42.8	25	19 (76.0)	3 (12.0)	3 (12.0)	6 (24.0)	52.0
真屋武	31	1 (3.2)	1 (3.2)	2 (6.4)	1 (3.2)	3.2	44	15 (34.1)	19 (43.2)	34 (77.3)	2 (4.6)	72.7	31	24 (77.4)	1 (3.2)	6 (19.4)	7 (22.6)	54.8
宮里	9	0 (0)	1 (11.1)	1 (11.1)	2 (22.2)	−11.1	28	10 (35.7)	9 (32.1)	19 (67.8)	1 (3.5)	64.3	16	12 (75.0)	3 (18.8)	1 (6.2)	4 (25.0)	50.0
嵩原	36	0 (0)	5 (13.9)	5 (13.9)	0 (0)	13.9	30	6 (20.0)	15 (50.0)	21 (70.0)	2 (6.7)	63.3	34	26 (76.5)	5 (14.7)	3 (8.8)	8 (23.5)	53.0
入西原	48	3 (6.3)	3 (6.3)	6 (12.6)	3 (6.3)	6.3	24	1 (4.2)	14 (58.3)	15 (62.5)	2 (8.3)	54.2	21	15 (71.4)	3 (14.3)	3 (14.3)	6 (28.6)	42.8
比嘉	2	0 (0)	1 (50.1)	1 (50.0)	1 (50.0)	0	7	1 (14.3)	2 (28.6)	3 (42.9)	1 (14.3)	28.6	4	2 (50.0)	2 (50.0)	0 (0)	2 (50.0)	0.0
総合成績	161	5 (3.1)	12 (7.5)	17 (10.6)	11 (6.9)	3.8	204	47 (23.0)	95 (46.6)	142 (69.6)	16 (7.9)	61.7	136	103 (75.8)	17 (12.5)	16 (11.8)	33 (24.3)	51.5

項目	トス				アタック							レシーブ				
氏名	回	成	ミ	安	打	決 ポ	決 ヒ	決 計	失 ポ	失 サ	失 計	安	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安
高江洲	177	135 (76.3)	42 (23.7)	52.5	1	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	19	11 (57.9)	4 (21.1)	4 (21.1)	8 (42.2)	15.7
仲宗根	10	5 (50.0)	5 (50.0)	0	44	5 (11.4)	10 (22.7)	15 (34.1)	6 (13.7)	2 (4.5)	8 (18.2)	15.9	34	21 (61.8)	5 (14.7)	8 (23.6)	13 (38.3)	23.5
真屋武	12	7 (58.3)	5 (41.7)	16.7	42	11 (26.2)	10 (23.8)	21 (50.0)	9 (21.4)	0 (0)	9 (21.4)	28.6	45	30 (66.7)	5 (11.1)	10 (22.2)	15 (33.3)	33.4
宮里	24	15 (62.5)	9 (37.5)	25.0	31	2 (6.5)	5 (36.1)	7 (22.6)	7 (22.6)	1 (3.2)	8 (25.8)	−3.2	35	27 (77.2)	6 (17.1)	2 (5.8)	8 (22.9)	54.3
嵩原	13	10 (76.9)	3 (23.1)	53.8	43	9 (20.9)	15 (34.9)	24 (55.8)	1 (2.3)	0 (0)	1 (2.3)	53.6	37	25 (67.6)	6 (16.2)	6 (16.2)	12 (32.4)	35.2
入西原	5	3 (60.0)	2 (40.0)	20.0	35	6 (17.1)	7 (20.0)	13 (37.1)	7 (20.0)	1 (2.9)	8 (22.9)	14.3	44	32 (72.7)	4 (9.1)	8 (18.2)	12 (27.3)	45.4
比嘉	2	1 (50.0)	1 (50.0)	0	8	1 (12.5)	0 (0)	1 (12.5)	1 (12.5)	2 (25.0)	3 (37.5)	−25.0	5	2 (40.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	3 (60.0)	−20.0
総合成績	243	176 (74.4)	67 (27.6)	44.8	204	34 (16.7)	47 (23.0)	81 (39.7)	31 (15.2)	6 (2.9)	37 (18.1)	21.6	219	148 (67.6)	31 (14.2)	40 (18.3)	71 (32.4)	35.2

Table -12　　琉球大学のまとめ（女子）　　頻度（%）

項目		ブロッキング						サービス						サーブレシーブ				
		成						成						失				
氏名	回	ポ	返	計	ミ	安	打	ポ	チ	計	ミ	安	回	成	他	ミ	計	安
天願	42	7 (16.7)	4 (9.5)	11 (26.2)	3 (9.5)	16.7	24	2 (8.3)	10 (41.7)	12 (50.0)	2 (8.3)	41.7	31	18 (58.1)	7 (22.6)	6 (19.3)	13 (41.9)	16.2
仲松	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	30	0 (0)	13 (43.3)	13 (43.3)	3 (10.0)	33.3	28	16 (57.1)	5 (17.9)	7 (25.0)	12 (42.9)	14.2
伊礼	1	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (100)	100.0	31	1 (3.2)	8 (25.8)	9 (29.0)	5 (16.1)	13.9	41	26 (63.4)	6 (14.6)	9 (22.0)	15 (36.6)	26.8
仲宗根	36	1 (2.8)	5 (13.9)	6 (16.7)	8 (22.2)	5.5	23	1 (4.4)	9 (39.1)	10 (43.5)	5 (21.7)	21.8	34	23 (67.6)	6 (17.7)	5 (14.7)	11 (32.4)	35.2
大島	1	0 (0)	1 (100.0)	1 (100.0)	0 (0)	100.0	20	2 (10.0)	9 (45.0)	11 (55.0)	3 (15.0)	40.0	28	16 (57.1)	7 (25.0)	5 (17.9)	12 (42.9)	14.2
神谷	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	19	3 (15.8)	6 (31.6)	9 (47.4)	1 (5.3)	43.1	22	19 (86.4)	3 (13.6)	0 (0)	3 (13.6)	72.8
総合成績	95	5 (8.4)	11 (11.6)	19 (20.0)	16 (16.9)	3.1	147	9 (6.1)	55 (37.4)	64 (43.5)	19 (13.0)	30.5	184	118 (64.1)	34 (18.5)	32 (17.4)	66 (35.9)	28.2

項目		トス				アタック								レシーブ				
						決			失					失				
氏名	回	成	ミ	安	打	ポ	ヒ	計	ポ	サ	計	安	回	成	他	ミ	計	安
天願	12	4 (33.3)	8 (66.7)	−33.4	58	7 (12.1)	10 (17.2)	17 (29.3)	8 (13.8)	2 (3.4)	10 (17.2)	12.1	33	13 (39.4)	9 (27.3)	11 (33.3)	20 (60.6)	−21.2
仲松	19	6 (31.6)	13 (68.4)	−36.8	9	0 (0)	1 (11.1)	1 (11.1)	3 (33.3)	0 (0)	3 (33.3)	−22.2	28	13 (46.4)	5 (17.9)	10 (35.7)	15 (53.6)	−7.2
伊礼	46	34 (73.9)	12 (26.1)	47.8	3	0 (0)	2 (66.7)	2 (66.7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	66.7	42	22 (52.4)	10 (23.8)	10 (23.8)	20 (47.6)	4.8
仲宗根	17	5 (29.4)	12 (70.6)	−41.2	83	10 (12.0)	19 (22.9)	29 (34.9)	5 (6.0)	1 (1.2)	6 (7.2)	27.7	39	24 (61.5)	5 (12.8)	10 (25.7)	15 (38.5)	23.0
大島	19	9 (47.4)	10 (52.6)	−5.2	11	1 (9.0)	0 (0)	1 (9.0)	2 (18.1)	1 (9.0)	3 (27.1)	−18.1	27	14 (51.9)	4 (14.8)	9 (33.3)	13 (48.1)	3.8
神谷	133	104 (78.9)	29 (21.1)	57.8	1	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	34	17 (50.0)	11 (32.5)	6 (17.5)	17 (50.0)	0
総合成績	246	162 (65.9)	84 (34.1)	31.8	167	18 (10.8)	32 (19.2)	50 (30.0)	18 (10.8)	4 (2.4)	22 (13.2)	16.8	203	103 (50.7)	44 (21.7)	56 (27.6)	100 (49.3)	1.4

13－1　　Table－13　男子ベスト10　　頻度(%)

項目			ブロッキング					項目			トス		
氏名	所属	回	成 ポ	成 返	成 計	ミ	安	氏名	所属	回	成	ミ	安
新垣	小高	37	4 (10.8)	6 (16.2)	10 (27.0)	1 (2.7)	24.3	棚原	沖大	11	11 (100)	0 (0)	100
渡久地	〃	21	1 (4.5)	4 (19.1)	5 (23.9)	0 (0)	23.9	新垣	小高	36	35 (97.2)	1 (2.8)	94.4
野原	那ク	14	1 (5.3)	3 (15.8)	4 (21.1)	0 (0)	21.1	阿波連	〃	56	54 (96.4)	2 (3.6)	92.8
与那原	沖大	11	1 (9.1)	1 (9.1)	2 (18.2)	0 (0)	18.2	平山	〃	35	33 (94.3)	2 (5.7)	88.6
城間	〃	12	1 (8.3)	2 (16.7)	3 (25.0)	1 (8.3)	16.2	知念	沖大	28	25 (89.3)	3 (10.7)	78.6
光	小高	37	2 (5.4)	7 (18.9)	9 (24.3)	3 (8.1)	16.2	下地	〃	29	25 (86.3)	4 (13.8)	72.5
玉城	琉大	36	0 (0)	4 (11.1)	4 (11.1)	2 (5.6)	5.5	亀川	那ク	62	53 (85.5)	9 (14.5)	71.0
洲鎌	小高	29	0 (0)	2 (7.4)	2 (7.4)	1 (3.7)	3.7	玉城	琉大	72	59 (81.9)	13 (18.0)	63.9
横田	琉大	37	0 (0)	4 (10.8)	4 (10.8)	3 (8.1)	2.7	松根	〃	56	44 (78.6)	12 (21.5)	57.2
								今井	〃	122	88 (72.1)	34 (27.9)	44.2

13－2

項目			サービス					項目			アタック						
氏名	所属	打	ポ	成 チ	成 計	ミ	安	氏名	所属	打	決 ポ	決 ヒ	決 計	失 ポ	失 サ	失 計	安
平山	小高	17	0 (0)	17 (100)	17 (100)	0 (0)	100.0	渡久地	小高	16	4 (25.0)	9 (56.2)	13 (81.2)	2 (12.5)	1 (6.3)	3 (18.8)	62.4
阿波連	〃	14	1 (7.1)	13 (92.9)	14 (100)	0 (0)	100.0	横田	琉大	37	7 (19.0)	7 (45.9)	24 (64.9)	2 (5.4)	3 (8.1)	5 (13.5)	51.4
新里	那ク	11	3 (27.3)	8 (72.7)	11 (100)	0 (0)	100.0	光	小高	15	2 (13.3)	9 (60.0)	11 (73.3)	2 (13.34)	2 (13.3)	4 (26.6)	46.7
知念	沖大	8	2 (25.0)	6 (75.0)	8 (100.0)	0 (0)	100.0	新里	琉大	58	11 (19.0)	18 (31.0)	29 (50.0)	2 (3.5)	1 (1.7)	3 (5.2)	44.8
玉城	琉大	30	6 (20.0)	22 (73.3)	28 (93.3)	1 (3.3)	90.0	平山	小高	29	8 (27.5)	10 (34.5)	18 (62.0)	5 (17.2)	3 (10.3)	8 (27.5)	34.5
新里	〃	40	6 (15.0)	30 (75.0)	36 (90.0)	1 (2.5)	87.5	与那原	沖大	6	0 (0)	4 (66.8)	4 (66.8)	2 (33.4)	0 (0)	2 (33.4)	33.4
光	小高	16	0 (0)	15 (93.7)	15 (93.7)	1 (6.3)	87.4	棚原	〃	6	2 (33.4)	2 (33.4)	4 (66.8)	2 (33.4)	0 (0)	2 (33.4)	34.8
新垣	〃	16	2 (12.5)	13 (81.2)	15 (93.7)	1 (6.3)	87.4	城間	沖大	8	1 (12.5)	4 (50.0)	5 (62.5)	3 (37.5)	0 (0)	3 (37.5)	25.0
洲鎌	〃	25	0 (0)	23 (92.0)	23 (92.0)	2 (8.0)	84.0	知念	琉大	63	9 (14.3)	25 (39.7)	34 (54.0)	11 (17.6)	8 (12.7)	19 (30.3)	23.7
知念	琉大	23	1 (4.3)	18 (78.3)	19 (82.6)	0 (0)	82.6	金城	〃	29	3 (10.4)	11 (37.9)	14 (48.3)	6 (20.7)	4 (13.8)	10 (34.5)	13.8

13－3

項目		サーブレシーブ						項目		レシーブ					
氏名	所属	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安	氏名	所属	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安
洲鎌	小高	18	18 (100.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	100.0	野原	那ク	9	8 (88.9)	0 (0)	1 (11.2)	1 (11.2)	77.7
棚原	沖大	10	10 (100.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	100.0	諸見	沖大	10	8 (80.0)	0 (0)	2 (20.0)	2 (20.0)	60.0
知念	〃	9	9 (100.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	100.0	新里	那ク	13	10 (76.9)	1 (7.7)	2 (15.4)	3 (23.1)	53.8
光	小高	19	18 (94.7)	1 (5.3)	0 (0)	1 (5.3)	89.4	棚原	〃	11	8 (72.7)	1 (9.1)	2 (18.2)	3 (27.3)	45.4
平山	〃	17	16 (94.1)	1 (5.9)	0 (0)	1 (5.9)	88.2	下地	〃	14	10 (71.4)	2 (14.3)	2 (14.3)	4 (28.6)	42.8
新垣	〃	13	12 (92.3)	0 (0)	1 (7.7)	1 (7.7)	84.6	横田	琉大	41	28 (68.3)	6 (14.5)	7 (17.1)	13 (31.6)	36.7
今井	琉大	37	34 (91.9)	2 (5.7)	1 (2.4)	3 (8.1)	83.8	平山	小高	22	15 (68.2)	1 (4.5)	6 (27.3)	7 (31.8)	36.4
諸見	沖大	15	13 (86.7)	1 (6.7)	1 (6.7)	2 (13.4)	73.4	与那原	沖大	11	7 (63.6)	1 (9.1)	3 (27.3)	4 (36.4)	27.2
与那原	〃	20	17 (85.0)	1 (5.0)	2 (10.0)	3 (15.0)	70.0	棚原	〃	8	5 (62.5)	0 (0)	3 (37.5)	3 (37.5)	25.0
棚原	那ク	12	10 (83.4)	0 (0)	2 (16.7)	2 (16.7)	66.7	城間	〃	8	5 (62.5)	0 (0)	3 (37.5)	3 (37.5)	25.0

14—1　　Table—14　女子ベスト6　　頻度 (%)

項目		ブロッキング						項目		トス			
氏名	所属	回	成 ポ	成 返	成 計	ミ	安	氏名	所属	回	成	ミ	安
天願	琉大	42	7 (16.7)	4 (9.5)	11 (26.2)	4 (9.5)	16.7	神谷	琉大	133	104 (78.9)	29 (21.1)	57.8
嵩原	コ高	36	0 (0)	5 (13.9)	5 (13.9)	0 (0)	13.9	高江洲	コ高	177	135 (76.3)	42 (23.7)	52.5
入西原	〃	48	3 (6.3)	3 (6.3)	6 (12.6)	3 (6.3)	6.3	伊礼	琉大	46	34 (73.9)	12 (26.1)	47.8
喜屋武	〃	31	1 (3.2)	1 (3.2)	2 (6.4)	1 (3.2)	3.2	宮里	コ高	24	15 (62.5)	9 (37.5)	25.0
仲宗根	〃	42	1 (2.4)	1 (2.4)	2 (4.8)	1 (2.4)	2.4	嵩原	〃	13	10 (76.9)	3 (23.1)	53.8
								喜屋武	〃	12	7 (58.3)	5 (41.7)	16.6

14—2

項目			サービス					項目			アタック						
			成								決			失			
氏名	所属	打	ポ	チ	計	ミ	安	氏名	所属	打	ポ	ヒ	計	ポ	サ	計	安
喜屋武	コ高	44	15 (34.1)	19 (43.2)	34 (77.3)	2 (4.6)	72.7	嵩原	コ高	43	9 (20.9)	15 (34.9)	24 (55.8)	1 (23.0)	0 (0)	1 (23.0)	53.6
高江洲	〃	43	10 (23.3)	23 (53.5)	33 (76.8)	3 (70.0)	69.8	喜屋武	〃	42	11 (26.2)	10 (23.8)	21 (50.0)	9 (21.4)	0 (0)	9 (21.4)	28.6
宮里	〃	28	10 (35.7)	9 (32.1)	19 (67.8)	1 (3.5)	64.3	仲宗根	琉大	83	10 (12.0)	19 (22.9)	29 (34.9)	5 (6.0)	1 (1.2)	6 (7.2)	27.7
嵩原	〃	30	6 (20.0)	15 (50.0)	21 (70.0)	2 (6.7)	63.3	仲宗根	コ高	44	5 (11.4)	10 (22.7)	15 (34.1)	6 (13.6)	2 (4.5)	8 (18.2)	15.9
仲宗根	〃	28	4 (14.3)	13 (46.4)	17 (60.7)	5 (17.9)	42.8	入西原	〃	35	6 (17.1)	7 (20.0)	13 (37.1)	7 (20.0)	1 (2.9)	8 (22.9)	14.3
天願	琉大	24	2 (8.3)	10 (41.7)	12 (50.0)	2 (8.3)	41.7	天願	琉大	58	7 (12.1)	10 (17.2)	17 (29.3)	8 (13.8)	2 (3.4)	10 (17.2)	12.1

14—3

項目			サーブレシーブ					項目			レシーブ				
				失								失			
氏名	所属	回	成	他	ミ	計	安	氏名	所属	回	成	他	ミ	計	安
喜屋武	コ高	31	24 (77.4)	1 (3.2)	6 (19.4)	7 (22.6)	54.8	宮里	コ高	35	27 (77.2)	6 (17.1)	2 (5.8)	8 (22.9)	54.3
嵩原	〃	34	26 (76.5)	5 (14.7)	3 (8.8)	8 (23.5)	53.0	入西原	〃	44	32 (72.7)	4 (9.1)	8 (18.2)	12 (27.3)	45.4
仲宗根	〃	25	19 (76.0)	3 (12.0)	3 (12.0)	6 (24.0)	52.0	嵩原	〃	37	25 (67.6)	6 (16.2)	6 (16.2)	12 (32.4)	35.2
入西原	〃	21	15 (71.4)	3 (14.3)	3 (14.3)	6 (28.6)	42.8	喜屋武	〃	45	30 (66.7)	5 (11.1)	10 (22.2)	15 (33.3)	33.4
仲宗根	琉大	34	23 (67.6)	6 (17.7)	5 (14.7)	11 (32.4)	35.2	仲宗根	〃	34	21 (61.8)	5 (14.7)	8 (23.6)	13 (38.3)	23.5
伊礼	〃	41	26 (63.4)	6 (14.6)	9 (22.0)	15 (36.6)	26.8	仲宗根	琉大	39	24 (61.5)	5 (12.8)	10 (25.7)	15 (38.5)	23.0

1－1　男　子

（ブロッキング）　セッターの玉城は低身でありながら、よく頑張っているが、さすがに成功率は低く、ベスト10の7位。横田が9位。今井、知念がそれぞれ53回、50回跳びなが成功数が少ないのは惜しい。今井、新里はブロッキングの強化が必要である。

（トス）　新里は、規定回数不足でランクされていないが安定している。玉城、松根、今井がともにベスト10に入ったのはセッター要員として順当だが、安定度が低い。知念、金城はトスワークに力を入れて練習すべきだ。

（サーブ）　玉城が安定度90%、新里が87.5%、知念が82.6%でベスト10の仲間入り。玉城、新里は威力のあるサーブを打っている。金城のサーブも変化はあるが不安定である。横田も同じ。松根は規定打数不足でランクされていないが安定している。今井はサーブの研究が必要である。

（アタック）　横田は安定度51.4%（2位）、新里44.8%（4位）、知念23.7%（9位）、金城13.8%（10位）でアタッカー要員の4名がともにベスト10にランクされている。しかし、主力アタッカーとして育った知念が9位ではおかしい。知念、金城の2人は安定度を高めるべきである。

（サーブレシーブ）　今井が7位（83.8%）にランクされただけ。知念、金城、新里はサーブレシーブの練習時間が必要である。

（レシーブ）　横田がベスト10の6位（36.7%）にみられる。全般的に安定度にかけるが、特に金城、新里はこの面の強化が必要だ。

1－2　女　子

（ブロッキング）　天願が16.7%の安定度でベスト6の第1位。仲宗根が36本も跳んでいながら－5.5%と不振、その原因として、天願と2人で琉球大学のブロッキング回数の殆どを占めていることが考えられる。今後は伊礼、仲松、大島のブロッキングへの参加回数を増すことが要求される。

（トス）　ベスト6には神谷1位（57.8%）、伊礼3位（47.8%）にランクされている。セッター要員の2人なので順当である。今後は仲宗根、仲松、天願、大島は正確性のあるトスの訓練が必要である。

（サーブ）　神谷は規定打数不足でランクされていないがチームでは一番安定している。天願は安定度41.7%でベスト6にランクされている。伊礼の安定度13.9%は低い。サーブに威力をつけることが必要である。

（アタック）　仲宗根が83本、天願が58本叩いてそれぞれベスト6の3、6位にランクされているが安定度は低い。仲松、伊礼、大島が打てるアタッカーになることが要求される。

（サーブレシーブ）　仲宗根（35.2%）、伊礼（26.8%）がベスト6にランクされている。神谷は回数不足でランクされてないが、チームでは一位である。仲松、大島のサーブレシーブ力の強化が急務である。

（レシーブ）　仲宗根がベスト6の6位に入る。伊礼、大島、神谷も安定度が低い（0～40%）が、天願仲松は安定度がマイナスである。特に天願、仲松の徹底したレシーブ訓練が必要である。

2　対戦チームの比較及びチームの総合成績による比較

琉球大学と対戦チームとの各試合ごとの成績をまとめた。Table－15、Table－16、Table－17を使って各項目ごとに比較して、勝因、敗因をみつけ、問題点をあげてみる。あわせて各チームの特徴をとらえてみよう。

Table－15　琉球大学の対戦成績

男子	琉球大学	2	15—12 15—13 ㉚—25	0	那覇クラブ	琉球大学	2	15—4 12—15 15—6 ㊷—25	1	沖縄大学	琉球大学	1	9—15 17—15 8—15 34—㊺	2	小禄高校
女子	琉球大学	1	8—15 15—12 4—15 27—㊷	2	コザ高校	琉球大学	1	1—15 15—10 0—15 16—㊵	2	コザ高校	琉球大学	0	8—15 6—15 7—15 21—㊺	3	コザ高校

Table−16　　対戦チームの比較（男子）　　頻度（%）

項目		ブロッキング						サービス						サーブレシーブ				
チーム名	回	成ポ	成返	成計	ミ	安	打	成ポ	成チ	成計	ミ	安	回	成	失他	失ミ	失計	安
琉大	87	0 (0.0)	8 (9.2)	8 (9.2)	1 (1.2)	8.0	57	20 (35.1)	31 (54.4)	51 (89.5)	6 (10.5)	79.0	46	41 (89.0)	4 (5.7)	1 (2.2)	5 (10.9)	78.1
那ク	50	2 (4.0)	5 (1.0)	7 (14.0)	4 (8.0)	6.0	52	9 (17.3)	29 (55.8)	38 (73.1)	7 (13.5)	59.6	58	42 (72.4)	7 (12.1)	9 (15.5)	16 (27.6)	44.8
琉大	50	0 (0.0)	2 (4.0)	2 (4.0)	5 (10.0)	−6.0	74	10 (13.5)	52 (70.3)	62 (83.8)	7 (9.5)	74.3	43	26 (60.5)	8 (18.6)	9 (20.9)	17 (39.5)	21.0
沖大	59	5 (8.5)	4 (6.8)	9 (15.3)	4 (6.8)	8.5	55	6 (10.9)	34 (61.8)	40 (72.7)	14 (25.5)	47.2	68	57 (83.8)	4 (5.9)	7 (10.3)	11 (16.2)	67.6
琉大	132	1 (0.8)	17 (12.9)	18 (13.9)	22 (16.7)	−3.0	86	4 (4.6)	65 (75.6)	69 (80.2)	7 (8.4)	71.8	101	75 (74.3)	23 (22.8)	3 (3.0)	26 (25.8)	48.5
小高	152	8 (5.3)	23 (15.1)	31 (20.4)	10 (6.6)	13.8	100	4 (4.0)	92 (92.0)	96 (96.0)	4 (4.0)	92.0	86	81 (94.2)	3 (3.5)	2 (2.3)	5 (5.8)	88.4

項目		トス				アタック								レシーブ				
チーム名	回	成	ミ	安	打	決ポ	決ヒ	決計	失ポ	失サ	失計	安	回	成	失他	失ミ	失計	安
琉大	81	72 (88.9)	9 (11.1)	77.8	31	7 (22.6)	15 (48.4)	22 (71.0)	4 (12.4)	5 (16.1)	9 (29.0)	42.0	75	44 (58.7)	5 (6.6)	26 (34.7)	31 (41.3)	17.4
那ク	86	66 (76.7)	20 (23.3)	53.4	70	10 (14.3)	17 (24.3)	27 (38.6)	4 (5.8)	12 (17.1)	16 (22.9)	15.7	60	44 (73.3)	6 (10.0)	10 (16.7)	16 (26.7)	46.6
琉大	71	55 (77.5)	16 (22.5)	55.0	59	14 (23.8)	15 (25.4)	29 (49.2)	7 (11.9)	7 (11.9)	14 (23.8)	25.4	47	17 (36.2)	19 (40.4)	11 (23.4)	30 (63.8)	−27.6
沖大	81	71 (87.7)	10 (12.4)	75.3	37	5 (13.5)	14 (37.9)	19 (51.4)	16 (43.3)	2 (5.4)	18 (48.7)	2.7	47	27 (65.9)	1 (2.5)	13 (31.7)	14 (34.2)	31.7
琉大	140	94 (67.1)	46 (32.9)	34.2	99	11 (11.1)	41 (41.4)	52 (52.5)	11 (11.1)	5 (5.1)	16 (16.2)	36.3	90	55 (61.1)	20 (22.2)	15 (16.7)	35 (38.9)	22.2
小高	142	136 (95.8)	6 (4.2)	91.6	72	16 (22.2)	34 (47.2)	50 (69.4)	11 (15.3)	8 (11.1)	19 (26.4)	43.0	95	56 (59.0)	5 (5.3)	34 (35.8)	39 (41.1)	17.9

Table−17　　対戦チームの比較（女子）　　頻度（%）

項目	ブロッキング						サービス						サーブレシーブ					
チーム名	回	成 ポ	成 返	成 計	ミ	安	打	成 ポ	成 チ	成 計	ミ	安	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安
琉大	52	8 (15.4)	8 (15.4)	16 (30.8)	7 (13.5)	17.3	73	8 (11.0)	55 (75.3)	63 (86.3)	10 (13.8)	72.5	67	43 (64.2)	14 (20.9)	10 (14.9)	24 (35.8)	28.3
コザ高	52	0 (0)	9 (17.3)	9 (17.3)	6 (11.5)	5.8	79	11 (14.0)	23 (29.0)	34 (43.0)	11 (14.0)	29.0	57	39 (68.4)	13 (22.8)	5 (8.8)	18 (31.6)	36.8
琉大	19	0 (0)	1 (5.3)	1 (5.3)	4 (21.1)	−15.8	31	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (16.1)	−16.1	57	48 (84.2)	0 (0)	9 (15.8)	9 (15.8)	68.4
コザ高	48	1 (2.1)	3 (6.2)	4 (8.3)	0 (0)	8.3	59	15 (25.4)	32 (54.3)	47 (79.7)	1 (1.7)	78.0	38	22 (68.4)	3 (7.9)	8 (23.7)	11 (31.6)	36.8
琉大	24	0 (0)	2 (8.3)	2 (8.3)	5 (20.8)	−12.5	43	1 (2.3)	0 (0)	1 (2.3)	4 (9.3)	− 7.0	60	27 (45.0)	20 (33.3)	13 (21.7)	33 (55.0)	−10.0
コザ高	61	4 (6.6)	0 (0)	4 (6.6)	5 (8.2)	− 1.6	66	21 (31.8)	40 (60.6)	61 (92.4)	4 (6.1)	86.3	41	38 (92.7)	1 (2.4)	2 (4.9)	3 (7.3)	85.4

項目	トス				アタック							レシーブ					
チーム名	回	成	ミ	安	打	決 ポ	決 ヒ	決 計	失 ポ	失 サ	失 計	安	回	成	失 他	失 ミ	失 計	安
琉大	111	68 (61.3)	43 (38.8)	22.5	69	6 (8.7)	16 (23.2)	22 (31.9)	10 (14.5)	1 (1.5)	11 (16.0)	15.9	76	24 (31.6)	24 (31.6)	28 (36.8)	52 (68.4)	−36.8
コザ高	98	72 (73.5)	26 (26.5)	47.0	82	11 (13.4)	23 (28.1)	34 (41.5)	12 (14.6)	6 (7.3)	18 (21.9)	19.6	83	44 (53.0)	25 (30.1)	14 (16.9)	39 (47.0)	6.0
琉大	60	37 (61.7)	23 (38.3)	23.4	45	4 (8.9)	8 (17.8)	12 (26.7)	2 (4.4)	0 (0)	2 (4.4)	22.3	64	47 (73.4)	0 (0)	17 (25.3)	17 (25.3)	48.1
コザ高	74	59 (79.7)	15 (20.3)	59.4	59	14 (23.7)	10 (17.0)	24 (40.7)	9 (15.3)	0 (0)	9 (15.3)	25.4	62	42 (67.7)	6 (9.7)	14 (22.6)	20 (32.3)	35.4
琉大	75	57 (76.0)	18 (24.0)	52.0	53	8 (15.1)	8 (15.1)	16 (30.2)	6 (11.3)	3 (5.7)	9 (17.0)	13.2	63	32 (50.8)	20 (31.7)	11 (17.5)	31 (49.2)	1.6
コザ高	71	45 (63.7)	26 (36.3)	27.4	63	9 (14.3)	14 (22.2)	23 (36.5)	10 (15.9)	0 (0)	10 (15.9)	20.6	74	62 (83.8)	0 (0)	12 (16.2)	12 (16.2)	67.6

1－1　男　子

a：対那覇クラブ戦

（ブロッキング）　琉球大学は約 1.8倍も多くブロッキングに参加しているが安定度ではわずかに勝る。那覇クラブは成功率はいいがミス率も高い。

（トス）　回数は大差なし。安定度は約23%琉大が勝る。

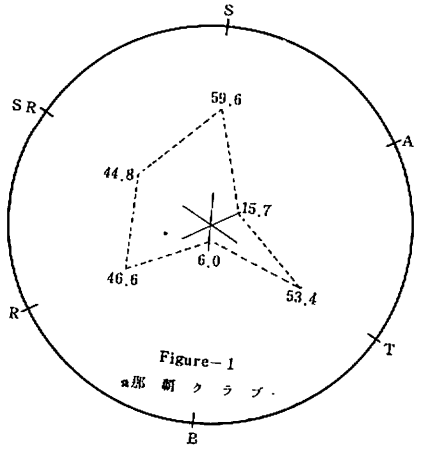
（サーブ）　琉球大学が打数やや多く、ポイント率（35.1%）も高い。安定度でも約20%高い。

（アタック）　打数では、那覇クラブが約２倍も多い。安定度は、琉球大学が約27%、決定打率でも約８%勝る。

（サーブレシーブ）　回数では、那覇クラブが多く、安定度は琉球大学が約33%高い。

（レシーブ）　回数は琉球大学が多く、安定度は、那覇クラブが約30%も高い。

以上のことから項目ごとに両チームに優劣をつけると Figure－7 ができ、得点と結びつけて考えると Table－18 を得た。Figure－1 は那クの項目ごとの安定度をあらわしたものである。



Figure－1
a那覇クラブ

Figure－7　各項目の優劣

チーム	B	T	S	A	SR	R
琉　大	●	◎	◎	◎	◎	
那　ク						◎

安定度差　10%以下 ●　21%以上 ◎

Table－18　項目と得点の関係

チーム	味方のポイント			相手のミス		得点
	SP	A	B	A	他	
琉　大	19	7	0	4	0	30
那　ク	9	10	1	4	1	25

琉球大学の勝因はサーブに威力がありサーブポイント率が高かったこと。

琉球大学の問題点としてアタック、ブロッキングが得点と結びついていないこと及びアタックの打数が少ないこと。

那覇クラブの特徴

(1)　５人アタック、１人トスのシステムをとっている。
(2)　ブロッキングへの参加が少ない。
(3)　アタック力が弱い。
(4)　レシーブはやや安定している。

b：対沖縄大学戦

（ブロッキング）　沖縄大学が回数もやや多く、ポイントで8.5%、安定度でも約14%勝る。

（トス）　沖縄大学が回数もやや多く安定度でも約20%良い。

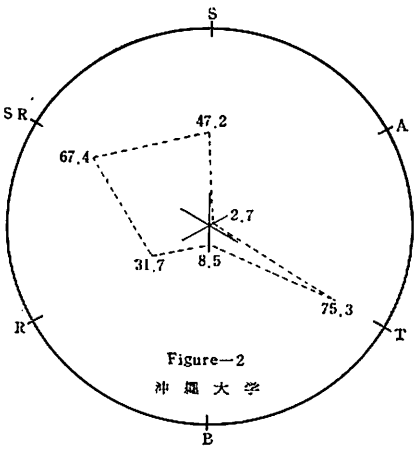
（サーブ）　琉球大学が打数多く、安定度で約27%勝る。ポイント率もわずかに良い。

（アタック）　琉球大学が打数も多く決定打率で約10%、安定度で約22%良い。

（サーブレシーブ）　沖縄大学が回数も多く、安定度も約45%高い。

（レシーブ）　回数は同じ。安定度は沖縄大学が約59%高い。

以上のことから項目ごとに、両チームに優劣をつけると Figure－8 ができ、得点と結びつけて考えると Table－19 を得た。Figure－2 は、沖縄大学の項目ごとの安定度をあらわしたものである。



Figure—2
沖縄大学

Figure－8　各項目の優劣

チーム	B	T	S	A	SR	R
琉大			◎	◎		
沖大	○	◎			◎	◎

安定度の差　11%～20%　○　21%以上　◎

Table－19　項目と得点の関係

チーム	味方のポイント			相手のミス		得点
	SP	A	B	A	他	
琉大	10	14	0	16	2	42
沖大	6	5	0	7	6	24

琉球大学の勝因はサーブとアタックに威力があったこと、相手のアタックミスが多かったことがあげられる。

琉球大学の問題点としてサーブレシーブ、レシーブが劣っていること。

沖縄大学の特徴

(1) 6人がアタックする。2人がセットアップするシステムをとっている。
(2) サーブが不安定である。
(3) アタックのミスが多く、しかも相手の得点に結びつくミスが多い。
(4) レシーブ力はわりあい安定している。

c：対小禄高校戦

（ブロッキング）　小禄高校が回数もやや多く、安定度で約17%、ポイント率ではわずかに勝る。

（トス）　回数は殆ど同じ。安定度は小禄高校が57%も高い。

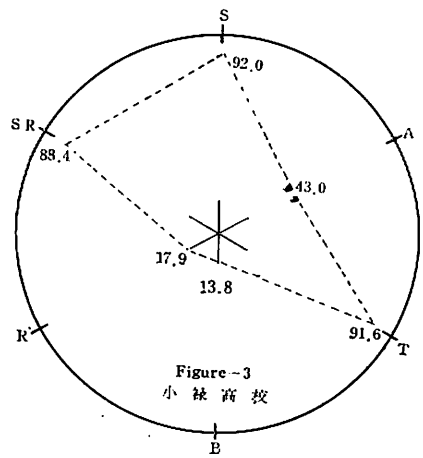
（サーブ）　小禄高校が回数多く、安定度も約21%良い。ポイント率は大体同じ。

（アタック）　回数は、琉球大学が多く、小禄高校は決定打で約9%、安定度でわずかに勝る。

（サーブレシーブ）　回数は琉球大学が多く、安定度は約40%小禄高校が高い。

（レシーブ）　回数ではわずかに小禄高校が多く、安定度はわずかに琉球大学がよい。

各項目ごとに以上のことから優劣をつけるとFigure－9ができ、得点と結びつけて考えるとTable－20の結果を得た。Figure－3は小禄高校の項目ごとの安定度を図にあらわしたものである。



Figure－3
小禄高校

Figure－9　各項目の優劣

チーム	B	T	S	A	SR	R
琉大						○
小高	○	◎	◎	○	◎	

安定度の差　11%～20%　○　21%以上　◎

Table−20　　項目と得点の関係

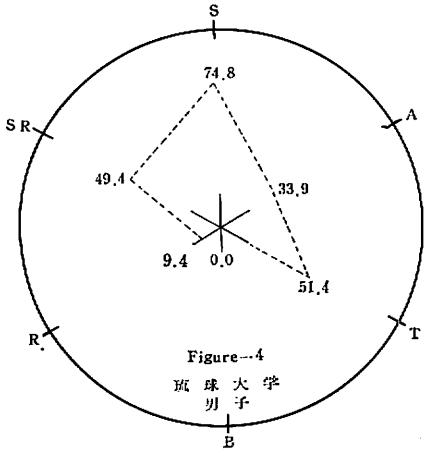
チーム	味方のポイント			相手のミス		得点
	SD	A	B	A	他	
琉　大	4	11	1	11	7	34
小　高	4	16	7	11	7	45

琉球大学の敗因はブロッキングでシャットアウトを喰ったのが大きい。アタックの面でも少し劣ったのが響いている。
琉球大学の問題点としてサーブレシーブ、トスの不安定さとアタックの決定率の低さ。などがあげられる。

小禄高校の特徴

(1) 6人がアタックし、3名がトスをするシステムをとっている。
(2) ブロッキングへの参加が多い。
(3) サーブはポイント率は低いが、相手のレシーブを崩している。
(4) サーブレシーブはいいが、レシーブは弱い。

d：琉球大学（男子）の特徴



Figure−4
琉球大学
男子

Figure−4 は琉球大学の項目ごとの、安定度をあらわしたものである。
（ブロッキング）　成功率、中でもポイント率が低い。
（トス）　3本中一本はミスしている。
（サーブ）　相手のレシーブを崩すサーブが約84%、その中でもポイント率は約16%を占める。
（アタック）　他に比してミスが少ない。約25%が平凡なアタックをしている。
（サーブレシーブ）　安定度49.4%は低い。約18%がどうにかできたのではと思われるミス。
（レシーブ）　安定度 9.4%では苦戦は当然。2〜3人が触れた状態でのミスが約21%もある。

2−2　女　子

a：対コザ高校第一戦

（ブロッキング）　回数は同じ。琉球大学がポイント率では15.4%、安定度約11%勝る。
（トス）　回数は琉球大学が多いが、安定度は約25%コザ高校が勝る。
（サーブ）　打数わずかにコザ高校多く、安定度は約43%も琉球大学が高い。但しポイント率は少しコザ高校が勝る。
（アタック）　コザ高校が打数も多く、ポイント率、安定度ともわずかに勝る。
（サーブレシーブ）　回数は琉球大学が多く、安定度はコザ高校がやや高い。
（レシーブ）　コザ高校が回数も多く安定度でも約43%高い。

Figure−10　　各項目の優劣

チーム	B	T	S	A	SR	R
琉　大	○		◎			
コ　高		◎		●	●	◎

※安定度の差が　10%以下 ●　11%〜20% ○　21%以上 ◎

Table−21　　項目と得点の関係

チーム	味方のポイント			相手のミス		得点
	SP	A	B	A	他	
琉　大	8	6	0	12	1	27
コ　高	11	11	0	10	10	42

Figure－10 と Table－21 から
琉球大学の敗因はレシーブ等のミスが多いことと、アタックやサーブの威力で劣っていたこと。
琉球大学の問題点としてサーブは約86%コート内に入れているがポイン率が低い。レシーブミスが多く、トスワークも悪い。

b：対コザ高校第2戦

（ブロッキング）　コザ高校が回数で約 2.5倍、安定度で約24%良い。ポイント率は大差なし。

（トス）　コザ高校が回数も多く、安定度では約36%も勝る。

（サーブ）　コザ高校が打数で約2倍、ポイント率で約25%、安定度で約93%も勝っている。

（アタック）　コザ高校が打数も多く、ポイント率で約15%、安定度ではわずかにリードしている。

（サーブレシーブ）　琉球大学が回数多く、安定度は約31%も勝る。

（レシーブ）　回数は殆ど同じ。安定度では琉大が約13%リードしている。

項目ごとの優劣をみると Figure－11、得点と結びつけると Table－22 ができた。

Figure－11　各項目の優劣

チーム	B	T	S	A	SR	R
琉　大					◎	○
コ　高	◎	◎	◎	●		

※安定度の差　10%以内 ●　11%～20% ○
21%以上 ◎

Table－22　項目と得点の関係

チーム	味方のポイント			相手のミス		得点
	SP	A	B	A	他	
琉　大	0	4	0	9	3	16
コ　高	15	14	1	2	8	40

琉球大学の敗因は相手のサーブ力、アタック力に屈したことと、レシーブがポイントに結びついたこと。

c：対コザ高校第3戦

（ブロッキング）　コザ高校が回数も多く約2.5倍、ポイント率約7%、安定度で約11%良い。但し、両チームとも安定度はマイナスを示している。

（トス）　琉球大学が回数でわずか、安定度で約25%も勝る。

（サーブ）　コザ高校が打数も多く、ポイント率で約30%、安定度で約93%も勝る。

（アタック）　コザ高校が打数多く、ポイント率でわずか、安定度ではやや勝る。

（サーブレシーブ）　回数は琉球大学約1.5倍多く、安定度ではコ高約95%勝る。

（レシーブ）　コザ高校が回数も多く、安定度で約66%も高い。

項目ごとに両チームを比較してみると、Figure－12が得られ、項目と得点の関係でTable－23ができた。

Figure－12　各項目の優劣

チーム	B	T	S	A	SR	R
琉　大		◎				
コ　高	○		◎	●	◎	◎

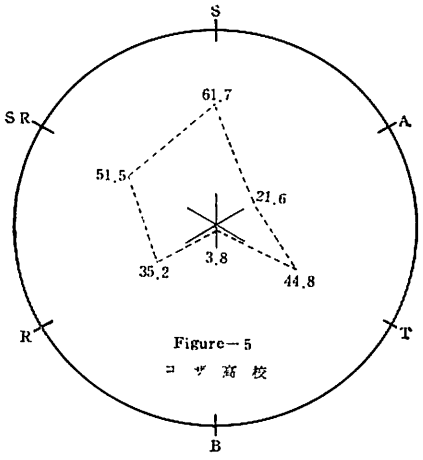
※安定度の差　10%以下 ●　11%～20% ○
21%以上 ◎

Table－23　項目と得点の関係

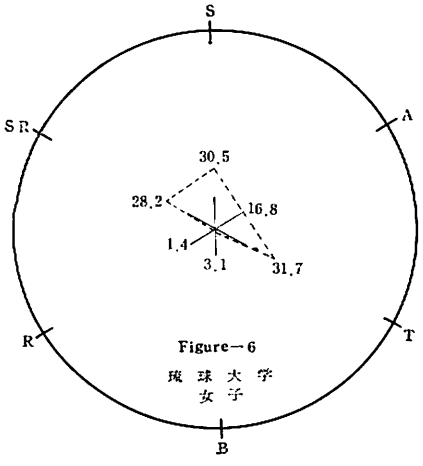
チーム	味方のポイント			相手のミス		得点
	SP	A	B	A	他	
琉　大	1	8	0	10	2	21
コ　高	21	9	4	6	5	45

琉球大学の敗因はサーブ力で大差がついている。ブロッキングとレシーブの面でも差がある。
琉球大学の問題点はサーブが約90%もコートに入っていながら威力がない。総合的レシーブ力に欠け、ブロッキングへの参加も少ない。

以上の3試合を総合した結果から両チームの特徴をとらえてみよう。Figure－5・6 は両チームの安定度をあらわしたものである。



Figure－5
コ ザ 高 校



Figure－6
琉 球 大 学
女 子

d：コザ高校の特徴

(1) トスを１人で、５名がアタックするシステム。５人が平均してアタックしている。

(2) サーブに破壊力がありポイント率が実に23%もある。

(3) 守備ではアタックレシーブが弱く、無触又は一触でのミスが多い。

(4) ブロッキング力がある。

e：琉球大学（女子）の特徴

（ブロッキング）　アタック２回に対し１回ブロッキングしている。成功率は約20%だがミスが多く安定度が低い。

（トス）　３本中１本はミスしている。

（サーブ）　コートに約87%も入れながら44%は平凡なサーブ。

（アタック）　約57%も平凡なアタックをしミスは相手のポイントと結びつく時多く出ている。

（サーブレシーブ）　３本中一本はミス。２～３人が触れた状態でのミスが約19%もある。

（レシーブ）　ミス率が約50%では苦しい。２～３人の共同責任によるミスが約22%、一触か無触でのミスが約27%である。

Ⅳ 結　び

この論文の序論で述べたとおり、本研究の目的は、琉球大学チームの個人的、全体的な特徴及び対戦チームの特徴を把握し、これからの部活動の指導に役立てるためであり、その面から考察した。

「個人別記録記入要領」にもとづき、試合をブロッキング、トス、サーブ、アタック、サーブレシーブ、レシーブの６項目の面で分析し、チームの特徴をとらえた。

その結果を要約すると次のようなことがいえる。

(1) 那覇クラブ男子

１人トス、あと５名でアタックするがミスが多く、攻撃力に欠ける。ブロッキングへの参加は少ないがレシーブはやや安定している。

(2) 沖縄大学男子

２人でトスし、６名でアタックするが、相手がサーブ権を持つとアタックミスが多くなる。サーブは不安定だが、ブロッキング、レシーブはわりあい安定している。

(3) 小禄高校男子

トスは３人でやり、アタックは６名で行うシステムでありながら、実際アタックは４名で打っている。サーブに破壊力があり多くのポイントをあげている。全員がブロッキングし、サーブレシーブも安定しているが、アタックレシーブが弱い。４チーム中一番安定している。

(4) 琉球大学男子

トスは2人でアタックは4人でする。アタックミスは少ないが威力に欠ける。サーブは安定しているが、ブロッキング、サーブレシーブ、レシーブに弱さがある。

個人的には

トス：玉城、松根、今井の3人が中心だが安定度が低い。

アタック：横田、新里、知念、金城の4人が打つが知念が意外に悪い。

サーブ：玉城、新里、横田、金城は特徴のあるサーブを打つ。今井に破壊力がない。

ブロッキング：玉城、横田がよく、今井、新里は悪い。知念の成功率が低い。

サーブレシーブ：今井、横田、松根が安定し、知念、金城、新里は不安定。

レシーブ：横田が一番よく、特に金城、新里は悪い。

(5) コザ高校女子

トスは1人、アタックは5人で行ない、5名が平均して叩いている。サーブはポイント率が大変高い。ブロッキングはよいがアタックレシーブに弱さがある。

(6) 琉球大学女子

トスは1人、アタックを5名でするシステムだが実際にはアタックは2人でしている。アタック、サーブとも平凡で破壊力に欠け、ブロッキングも悪い。特にサーブレシーブ、レシーブに弱みがある。

個人的には

トス：神谷が主、伊礼が従、他はミスが多い。

アタック：仲宗根、天願が活躍し、仲松、伊礼、大島は殆ど叩いていない。

サーブ：神谷、天願が安定している。伊礼は特に威力に欠ける。

ブロッキング：天願、仲宗根が中心だが仲宗根はミスが多い。

サーブレシーブ：神谷、仲宗根、伊礼が安定し、他はミスが多い。

レシーブ：仲宗根のみが安定し、天願、仲松は特に劣る。

付記：この報告は1968年年度琉球大学研究助成費による研究結果である。

尚　この研究を行なうにあたり御協力下さった各チームの顧問教諭及び琉球大学バレーボール部の学生諸氏に深く感謝致します。

参考文献

1. 日本体育学会　「体育学研究法」
昭和36年3月　体育の科学社

2. 前田　豊　「バレーボール」

a	第19巻第7号	昭和40年7月
b	8号	8月
c	10号	10月
d	第21巻第1号	昭和42年1月
e	7号	7月